

2020年3月13日

各 位

上場会社名	菊水電子工業株式会社
代表者	代表取締役社長 小林 一夫
(コード番号	6912)
問合せ先責任者	常務取締役管理本部長 齋藤 士郎
(TEL	045-482-6912)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月14日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,000	700	710	460	55.48
今回修正予想(B)	9,050	610	620	460	55.67
増減額(B-A)	50	△90	△90	0	
増減率(%)	0.6	△12.9	△12.7	0.0	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	8,917	696	701	443	53.52

修正の理由

当社グループは、次世代自動車関連市場、環境・エネルギー関連市場及び冷凍空調市場を中心に顧客ニーズに合わせたシステム提案営業を積極的に展開してまいりました。これらの取り組みにより、売上高は、米中貿易摩擦の長期化等による世界経済減速の影響を受け、国内外において企業の設備投資が慎重となっていること、加えて直近の新型コロナウイルス感染拡大により一部部品や製品の調達、生産及び営業活動に支障をきたすなどの影響もありましたが、当初計画を若干上回る見込みとなりました。

損益面につきましては、売上高が若干当初計画を上回り、原価低減と経費節減にも努めてまいりましたが、人材の維持・確保に伴う人件費及び研究開発費の増加等により、営業利益、経常利益は前回予想を下回る見込みとなりました。一方、第3四半期に投資有価証券売却益38百万円を特別利益に計上したことにより親会社株主に帰属する当期純利益は変更ありません。

以上の理由から、2019年5月14日に公表いたしました通期業績予想を修正するものであります。

なお、当社グループは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中国及び韓国への渡航禁止や不要不急の出張・外出の抑制、一部従業員の時差通勤を行うなどの取り組みを実施しております。

事業への影響につきましては、今後も注視し、重要な影響が生じた際には、内容を精査の上、適時開示が必要な場合は、速やかに公表してまいります。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

以 上